

○ 条例の題名の再検討について

1. 条例の題名に対する意見

- ①津市の「差別のない」の文言を追加することで人権を尊重することが、狭義的なものや限定的な行為などに捉えかねないことを懸念する」という意見を踏まえ、題名を再考すべき。
- ②「差別のない」から「差別を許さない」への変更は、津市の意見と逆の方向ではないか。差別を許す、許さない、というような差別をする側、される側の対立構造にするべきではない。
- ③「差別を許さない」という表現より、「目的」や「基本理念」の内容に鑑み、「差別を解消し」などの表現の方がよいのではないか。

2. 1を踏まえた題名の別案

- ・(不当な) 差別等を解消し、人権が尊重される三重をつくる条例
- ・(不当な) 差別等のない人権が尊重される三重をつくる条例
- ・(不当な) 差別等をなくし、人権が尊重される三重をつくる条例